

行うことから、未組織で働くことから、未組織で働くことは言うまでもありません。企業間の適正取引や労務費の価格転嫁を確実に



開会挨拶をする島議長

2025春季生活闘争宣言会
2月12日開幕



意思統一をはかる参加者

2025春季生活闘争開始宣言2・12徳島集会・連合白書学習会を、ふれあい健康館において84人が参加し開催した。

すべての働く仲間に物価上昇を上回る賃上げが実現していかなければなりません。「未来づくり春闘」のもと、賃上げの流れを巡行軌道に乗せていくため共に頑張りましょう」といさつした。

続いて川口共闘会議事務局長から2025春季生活闘争方針提起、民間大手部会鴻池部会事務局長、民間中小部会鹿草中小労働対策本部長、官公労部会中川公務労協議長、地域部会宮本中央地協議長から決意表明の後、田村副会長より2025春季生活闘争開始宣言(案)を読み上げ、会場全体の拍手で承認された。

その後、連合本部総合政策推進局、労働条件・中小地域対策局日登大地部長を講師に「連合白書学習会」を開催し、未来づくり春闘の意義や基本スタンス、賃上げ目標・根拠・環境整備等説明を受け認識を合わせた。最後に、中川副会長の閉会あいさつに続いて、島共闘会議議長の先唱でガンバローを三唱し集会を終了した。

2025春季生活闘争勝利・連合全国一齊アクション集結大会が2月27日、徳島グランヴィリオホテルにおいて161人が参加し開催した。

開会にあたり島共闘会議議長は、「本日全国で一斉に2025春季生活闘争の取り組みが展開され、四国内外においても集会や街宣行動が展開されている。米・野菜をはじめとする生鮮食料品価格が高騰している状況下において、物価高に負けない賃上げが必要である。

2025春季生活闘争はいよいよヤマ場を迎える。連合は定期昇給分を含め5%以上の賃上げを求めている。中小においては大手との格差是正のため6%・18,000円相当の賃上げを求めてこととしている。賃金も物価も上がらないのがあたりまえという社会的規範を変え、手取りを増やすことで個人消費を拡大し、賃金も物価も上昇する好循環を実現したいと考える。

『みんなでつくろう!賃上げがあたりまえの社会』に向けて、最後まで闘い抜こう』といさつした。

2025春季生活闘争

2025春季生活闘争勝利・連合全国一齊アクション集結大会

2025春季生活闘争勝利・連合全国一齊アクション集結大会が2月27日、徳島グランヴィリオホテルにおいて161人が参加し開催した。

開会にあたり島共闘会議議長は、「本日全国で一斉に2025春季生活闘争の取り組みが展開され、四国内外においても集会や街宣行動が展開されている。米・野菜をはじめとする生鮮食料品価格が高騰している状況下において、物価高に負けない賃上げが必要である。

2025春季生活闘争はいよいよヤマ場を迎える。連合は定期昇給分を含め5%以上の賃上げを求めている。中小においては大手との格差是正のため6%・18,000円相当の賃上げを求めてこととしている。賃金も物価も上がらないのがあたりまえという社会的規範を変え、手取りを増やすことで個人消費を拡大し、賃金も物価も上昇する好循環を実現したいと考える。

『みんなでつくろう!賃上げがあたりまえの社会』に向けて、最後まで闘い抜こう』といさつした。



春闘勝利に向け意思統一をはかる

2025春季生活闘争からはじめる 正念場

野菜、お米の値段が高騰しており、皆さんの食生活にも影響が出ているのではないでしょうか？この物価高に負けない、賃金上昇が必要です！

「賃金前」という社会的規範(ノルム)を変え、手取りを増やし、物価の好循環を実現します！

みんなでつくろう!
賃上げがあたりまえの社会